

鷹番住区 2018 消防避難誘導訓練報告

実施日 2018年6月18日(月) 15時～16時
場所 鷹番住区センター

目黒消防署碑文谷出張所から 3 名の方に来館頂き、避難誘導訓練と消火器の取扱いを実施いたしました。

参加者は、鷹番住区センター従事者 10 名、いこいの家職員、館内清掃従事者、東西三宝会の皆様 14 名、中央地区サービス事務所坂爪係長、奥主任の計 28 名です。

従事者は、訓練前 14 時 45 分から、1 階・2 階・地下 1 階の非常口、避難経路、と火災報知器、消火器設置場所の再確認をしました。

〈避難訓練〉

15 時実施の事前放送をして、15 時 05 分避難訓練スタート。

1 階湯沸かし室ガス台から出火。気づいた清掃員が住区事務所に連絡。

従事者 A は、出火と避難誘導について館内放送を行った後、消防署と中央地区への通報。

従事者 B といこいの家職員は、各部屋、トイレ内への



声掛けをして、利用者全員を駐車場まで避難誘導。各利用団体、老人クラブの責任者から全員避難をした事を従事者 B に報告していただき全員の無事を確認し、訓練は完了しました。(詳しい避難経路と避難手順は別紙の実施計画書を参照のこと)



〈消火器の訓練〉

避難後は、全員でレクホールに移動して、従事者といこいの家の利用者 8 名が消火器操作の実施訓練をしました。

終了後、消防署の内田さんから、総評とアドバイスをいただきました。

① 皆さん避難訓練に何回も参加してくださっているので、スムーズに避難でき

ました。注意事項としては、避難するとき
は靴を履くこと。

- ② 館内放送をよく聞き、どこで火災が発生したか、どこから避難するか、注意して行動しましょう。
- ③ 消火活動をする時は、避難退路を確保してから、行うこと。
- ④ 身の危険を感じたら、消火活動しないで、逃げてください。
- ⑤ 火災がおきて、119番通報をするときは、落ち着いて住所を言いましょう。住所は必ず目黒区から言ってください。
- ⑥ 地震の場合、火の元を消えていることを確認してから、避難してください。住区センターは、強固な建造物なので外に出るより安全と考えられます。建物の中にいるときは、出入り口の確保をして、ガラスから離れ、地震のおさまるのを待ってください。



以上

2018年6月18日 齊藤・田端